

I 類 心 理 専 門 問 題

令和 6 年度施行 特別区職員 I 類採用試験

指示があるまで開いてはいけません。

注 意

- 1 問題は、番号 1 から 6 まで 6 題あり、このうち 4 題を任意に選択して解答してください。4 題を超えて解答した場合は、番号 1 以降の解答数が 4 に達したところで採点を終了し、4 を超えた分については採点しないので、注意してください。
- 2 解答は解答用紙に記入してください。問題に記入しても採点しません。
- 3 解答時間は 1 時間 30 分です。
- 4 問題の内容に関する質問には、一切お答えしません。
- 5 問題を切り取ることは固く禁じます。
- 6 問題は持ち帰ってください。

特別区人事委員会

6題のうち4題を選択すること。

番号	問 題
1	<p>次の問（１）～（３）に答えよ。</p> <p>（１）ダウン症候群について説明せよ。</p> <p>（２）確証バイアスについて説明せよ。</p> <p>（３）次の説明文は、「動作法（臨床動作法）」について説明したものであるが、誤っている語が3か所ある。誤っている語及び正しい語を解答用紙の（ ）に記入せよ。</p> <p>【説明文】</p> <p>動作法（臨床動作法）は、日本で森田により開発され、知的障害の動作改善を目的に始まった心理療法である。この療法では、動作を、人が意識的・無意識的に体を動かそうと意図して、その意図した身体運動を実現しようと努力する「運動プログラム」として捉えている。</p>
2	<p>心理アセスメントに関する次の（１）～（３）について説明せよ。</p> <p>（１）バウムテスト</p> <p>（２）信頼性</p> <p>（３）関与しながらの観察</p>
3	<p>愛着（アタッチメント）について、次の問（１）、（２）に答えよ。</p> <p>（１）愛着（アタッチメント）について、提唱者名及び次の語句を全て用いて説明せよ。 語句：近接、安全基地、内的作業モデル</p> <p>（２）ストレンジ・シチュエーション法について説明し、子どもの愛着タイプを4つ挙げよ。</p>
4	<p>次の問（１）、（２）に答えよ。</p> <p>（１）摂食障害について、次の問①、②に答えよ。 ①摂食障害について説明せよ。 ②摂食障害の2つの種類を挙げ、その特徴と治療をそれぞれ説明せよ。</p> <p>（２）ABA（応用行動分析）について説明せよ。</p>
5	<p>精神分析について、次の問（１）、（２）に答えよ。</p> <p>（１）心の構造を成り立たせる3つの心的装置を挙げ、それぞれの働きを説明せよ。</p> <p>（２）心理学的発達論について簡潔に説明し、解答用紙の図表の年齢に当てはまる心理学的発達段階と主な防衛機制について、空所に適切な用語を記入せよ。</p>
6	<p>次の問（１）、（２）に答えよ。</p> <p>（１）ロジャーズ（Rogers, C. R.）が提唱したパーソナリティ変化の必要十分条件のうち、セラピストの3条件を挙げ、それぞれ説明せよ。</p> <p>（２）エンカウンター・グループについて、次の問①、②に答えよ。 ①エンカウンター・グループについて説明せよ。 ②エンカウンター・グループの2種類の方法を挙げ、それぞれ説明せよ。</p>

